



神戸学園都市 ワイズメンズクラブ



THE Y'S MENS CLUB OF GAKUENNTOSHI
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

2022年8月（通巻338号）

- ・神戸学園都市クラブ会長：杉本隆人：「日々新たなり」 New reforms everyday
- ・国際会長：K. C. Samuel（インド）：
「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
Into the next 100 years with FELLOWSHIP & IMPACT
スローガン：「自己を超えて、変化を起こそう」 Beyond Self and Be The Change
- ・アジア太平洋地域会長：Shen Chi-Ming（台湾）：
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era
スローガン：「今すぐ実行を」 Doing It Right Now
- ・西日本区理事：田上 正（熊本むさし）：
「原点を知り将来に生かす」 Know the Origin and utilize it in the future!
副題：「立ち上がれ、ワイズモットーと共に！」
- ・六甲部長：若林茂幸（宝塚）：
「困難なときにこそ YMCA と共に進もう」 Let' s proceed with YMCA in difficult times

8月 第1例会

日時：2022年8月18日(木)18:00～19:30

場所：西神戸YMCA学園都市

<プログラム>

- ・開会点鐘
- ・ワイズソング
- ・卓話「ヤクザ（極道）とは？」
横田敏男氏（元兵庫県警警部補）
- ・ハッピーバースデー
- ・報告
- ・閉会点鐘

8月誕生者おめでとう！

- ・杉本裕子メネット
（8月27日）

7月の出席状況

第一例会	9名
事務例会	8名

[役員] 会長：杉本隆人、直前会長：田辺征一、書記：内田邦彦、会計：中村 剛、連絡主事：櫻井英治
[委員] 地域奉仕・環境：森本哲男、Yサ・ユース：柴田昌一、交流：田辺征一、辻本邦子、ファンド：
丹家元陽、野呂隆、EMC：田辺征一、広報・ブリテン：田辺征一、メネット：合田洋子、
メール委員：杉本隆人

[西日本区役員] JWF 委員：杉本隆人 [IBC]台湾高雄ポートクラブ（2004年1月締結）

[DBC]東京武蔵野多摩クラブ（2011年6月締結） [DBC]岡山クラブ（2018年6月締結）

神戸学園都市クラブ 〒651-2102 神戸市西区学園東町2-1-3 TEL 078-793-7402、FAX 078-793-7470
第1例会：第3木曜日、事務例会：第1木曜日、

会 長 通 信

会長 杉本隆人

今期テーマ「日々新たなり」

日に新たにということですが、古きものは滅び、新しきものが生まれるということである。すべてのものは絶えず動き、絶えず変わりつつある。これは自然の摂理であり、宇宙の動向である。世の中の万物は、この生成発展の原理で動かされている。したがってわれわれの活動も、この原理で支配されているのであって、わがクラブが従来、日に新たに進もうと願ってきたことも、この原理に即した理念をとってきたからである。

今一度、原理原則に戻り活動していこうという思いで「日々新たなり」と願いを込めたものです。現状に固守せず、新しいことに挑戦していきましょう。

<7月例会報告>

日時：2022年7月21日（木）18:00～19:30

場所：西神戸YMCA

出席：内田、合田、櫻井、柴田、杉本、田辺、中村、野呂、森本

2022-23年度のキックオフ例会は「YMCAとの協働」について神戸YMCA学院専門学校の西田 勉 校長に卓話をお願いしました。西田さんは、以前、我がクラブの担当主事として働いていただきました。

神戸YMCAは136年前に誕生しましたが、公益財団法人、社会福祉法人、学校法人を擁し、これまで広く社会に貢献してきました。さらに、現在の多様な時代にあって以前にはなかった気候変動、高齢化、環境問題、貧困、8050問題、ひとり親世帯の増加、フードロス問題、無縁社会（人間関係の希薄化）など問題は山積みです。YMCAの最近の新しい取り組みとしては

- ・生活が厳しい子育て世帯への食を通じたつながり支援
- ・子育て親子のための居場所提供
- ・国際交流も取り入れた放課後の学童保育の拡大版、などなど多岐にわたっています。

西田さんが用意されたプリントには「ポジティブネットの実現」という言葉がありました。これはYMCAが作った新しい言葉で、互いに認め合い、高め合うことのできる、人の善意や前向きな気持ちによってつながるネットワークを意味するとのこと。人を助け、時には助けられ、人を支え、時には支えられる、そんな誰もが生きやすく温かみと希望のある豊かな関係を作り出すポジティブネットは、職場、家庭、地域社会、学校など、ともすれば人間関係が希薄になりがちな今の時代、非常に大切と思われまます。

コロナ禍の時代、人を集めて成り立つ事業の厳しさがマスコミなどで指摘されていますが、YMCAも例外ではありません。この多難なときを無事乗り切るために我々ワイズメンができる事は何かを考え、実行できることは実行していきたいと思われられた時でありました。

(田辺征一)

<8月事務例会報告>

日時：2022年8月4日（木）18:00～19:35

場所：西神戸YMCA

出席：内田、合田、櫻井、杉本、田辺、丹家、中村、野呂

1. 報告事項

- (1) 7月22日 わいわいまつり第二回準備委員会を開催した。ワイズチラシ作成、抽選券発行、運営企画案作成、次回には具体案が提示できる予定。(餅つき 第一希望)
- (2) 7月27日 西日本区事務局より前期会費請求書受理。
- (3) 22-23年度 ロースター配布
- (4) 8月例会 8月18日（木）18:00～19:30 西神戸YMCA 横田敏男氏 元兵庫県警警部補「ヤクザ（極道）とは？」
- (5) 9月例会 9月15日（木）18:30～20:00 多目的ホール 邦楽コンサート 公開例会予定
- (6) ワイワイフォーラム 9月10日 募集したが希望者なし。

2. 協議事項

- (1) 臨時代議員会の議案 定款の変更について

て審議（評決は賛成決定）

(2) 交流事業として神戸学園都市クラブがホストを務めるローンボール大会については、六甲部全クラブに再度案内し、募集することにした。

(3) IBC, DBC での活動方針について

第一回目として9月例会での邦楽コンサートをリモートにて行い、DBCの岡山と東京武蔵野多摩クラブへ案内（多目的ホールより発信）IBCは、台北にて大会があるときに参加と同時に交流する提案をした。

(4) 公開例会でのEMC活動方針（ゲスト 一人一人運動 例会2回まで）、コロナ感染状況により臨機応変に対応していく。（学園都市YMCA 対応）

3. YMCA 報告

特になし。

<六甲部第1回評議会報告>

7月16日（土）午後2時、コロナ第7波の不安がよぎる中、3年ぶりに評議会が神戸YMCAにおいてリアル開催されました。出席者42名 Zoom参加6名のワイズ仲間が、互いに再会を喜びあう姿が随所に見られました。若林部長の開会点鐘・ワイズソング斉唱・祈祷、過年度に天に召された故人3人を偲び黙祷を捧げた後、評議会がスタート。大野智恵直前部長による2021年度活動報告・山田慈巳会計による収支報告・

柏原佳子監事による会計監査報告が行われ、それぞれの働きに感謝しつつ、満場の拍手でこれらを承認。引き続き部長の活動方針・計画発表と各主査・各クラブ会長・担当主事・キャビネットが順次紹介され、新年度のキックオフとなりました。また、部長から5件の協議案件が提出され、それぞれに意見交換を行って全てが可決承認されました。

評議会後はANAクラウンプラザホテルで懇親会を持ち、40名が参加。キャンプソングの食前感謝の歌で食事を始め、おいしいコース料理を楽しみました。昨年行われた余島シニア・キャンプの記録動画が上映され、今年9月中旬のキャンプのアピールがあり、各テーブルでは楽しい会話が続き久々の懇親のひとときを味わいました。



若林部長の開会あいさつ

聖書の小窓

「^{ことば}言の内に^{いのち}命があった。^{いのち}命は人間を照らす光であった。」

ヨハネによる福音書1章4節

教会事務所で働いていたとき、毎朝5時に掃除にやってくるおばちゃんが教えてくれたことがあります。それは「言」についてでした。

おばちゃんは毎朝1番電車でやってきます。「今朝の電車のアナウンスで元気が出た」というのです。その車掌さんにとっても興味があったので、最後尾車両まで見に行ったそうです。

なぜ、おばちゃんの元気が出るか。その車掌さんの車内アナウンスは他の車掌さんとは違うというのです。一言に心がこもっていると。たとえば、「毎回申し上げて申し訳ありませんが、車内での携帯電話の・・・」とか、朝早くですから降車ドアの開く時に「元気なお帰りをお待ちしています」とか、一言そえる。障がいをもっておられる方が乗られるときには必ず優しい言葉を一言添える。その一言に心がこもっているから元気をいただけると教えてくれました。

聖書には「言の内に命があった」と書いてあります。私たちの言葉は何気なく話しており、気にしていないと言葉が音になって届かなくなってしまう。言葉に命があるときにこそ、言が言として届けられることになります。ワイズ活動の中にもこの一言添える命の言をお互い語り合いたいものです

西日本区チャプレン 立野 泰博